

志賀原子力発電所 1号機 制御棒水圧制御ユニットの 点検に伴う原子炉手動停止について

平成22年12月13日
北陸電力株式会社

当社は、原子炉起動中の志賀原子力発電所 1号機について、制御棒の水圧制御ユニット¹の点検を実施するため、計画的に原子炉を手動停止することとしましたので、お知らせします。

志賀原子力発電所 1号機は、原子炉冷却材再循環ポンプ(B号機)の軸封部の点検・取替作業のため、12月2日から原子炉を停止していましたが、軸封部の点検・取替作業の終了に伴い、12月12日、原子炉を起動しました。

(12月1日、2日、10日、12日 お知らせ済み)

原子炉起動中の本日(12月13日)1時11分、制御棒1本の引抜操作を実施したところ、「制御棒ドリフト²」警報が発生するとともに、当該制御棒が予定していた2ノッチ³引き抜き位置より更に3ノッチ引き抜ける事象が発生しました。

直ちに、当該制御棒を予定していた制御棒位置まで挿入しました。

その後、制御棒の操作に問題がないことを確認するとともに、当該制御棒について事象の再現の有無を確認しましたが、再現されず、制御棒の正常な動作を確認しました。

本事象は原子炉の安全性に影響を及ぼすものではありませんが、念のため、制御棒の水圧制御ユニットの点検を実施することとし、本日(12月13日)22時より計画的に原子炉出力の降下を開始し、原子炉を手動停止することとしました。

本事象による外部への放射能の影響はありません。

今回の原子炉停止については、国に連絡するとともに、安全協定に基づき石川県・志賀町に報告しています。

以上

別紙 制御棒の炉内配置図、制御棒水圧制御ユニット概要図

1 制御棒の水圧制御ユニット

制御棒の挿入・引抜を制御するための装置で、制御棒(全89体)について1体毎に設置して

いる。

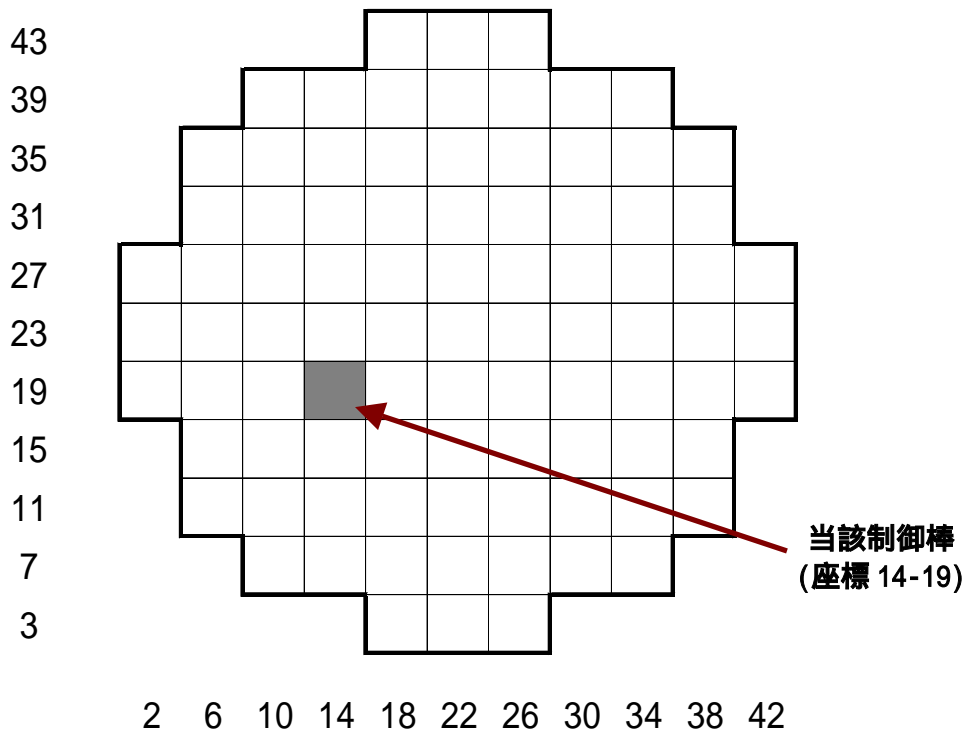
2 制御棒ドリフト

制御棒の位置(ポジション)が正しく確認できない状態をいう。

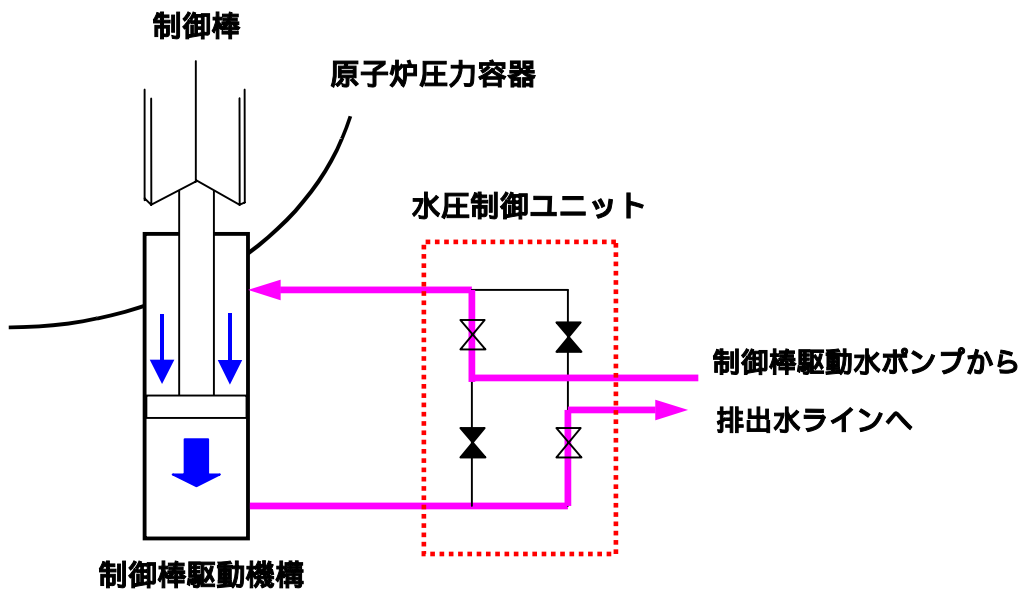
3 ノッチ

制御棒の移動量を示す単位で、1 ノッチは約15cm。

全挿入から全引抜位置の移動には、24ノッチ(約3.6m)必要となる。



制御棒の炉内配置図



制御棒水圧制御ユニット概要図